

古屋哲夫教授 略歴・著作目録

I 略 歴

年 月 日	
1931・3・21	東京都に生まれる
1948・3	東京都立第九中学校（旧制）卒業
1949・3	浦和高等学校（旧制）第1学年修了，学制改革で新制へ
1949・4	東京大学教養学部文科1類入学，51・4，法学部進学
1953・3	東京大学法学部第3類政治コース卒業
1953・4	東京大学大学院社会科学研究科政治専門課程進学
1956・3	同上修士課程修了，4月博士課程進学
1958・4	歴史学研究会書記長
1958・9	東京大学大学院退学
1961・1	「日本史辞典」（角川書店）編集委員
1967・4	法政大学法学部非常勤講師
1967・7	国立国会図書館非常勤調査員，憲政資料室勤務
1971・5・1	京都大学人文科学研究所助教授
1981・4・1	同研究所教授
1994・3・31	同研究所を停年退職
1994・4・1	京都大学名誉教授

II 著 作 目 録

A 著・編書

1	日露戦争	中央公論社	1966・8
2	シンポジウム日本の歴史21 ファシズムと戦争（共著）	学生社	1973・9
3	日中戦争史研究（編）	吉川弘文館	1984・12
4	日中戦争	岩波書店	1985・5
5	日本議会史録（共編）全6巻	第一法規出版	1991・2
6	近代日本のアジア認識（編）	京都大学人文科学研究所	1994・3

B 論文等

1	回顧と展望・日本近代Ⅱ	「史学雑誌」64編5号	1954・5
2	日本帝国主義の成立をめぐる	「歴史学研究」202号	1956・12
3	歴史学の成果と課題Ⅷ，現代・日本	「歴史学研究」213号	1957・11
4	松川事件に至る反共意識の動員について	「歴史学研究」224号	1958・10
5	書評・塩田庄兵衛，渡辺順三編『秘録・大逆事件』	「歴史学研究」239号	1960・3

人 文 学 報

6	新安保批准後の状況と指導	「歴史学研究」246号	1960・10
7	明治維新について―芝原氏の大会報告批判―	「歴史学研究」258号	1961・10
8	書評・上山春平著『歴史分析の方法』	「歴史学研究」272号	1963・1
9	回顧と展望・日本近代六	「史学雑誌」73編5号	1963・5
10	現代史の研究視角をめぐって 『岩波講座日本歴史(第一次)・近世5』 月報 岩波書店		1964・2
11	紀元節問題と「期待される人間像」	「歴史学研究」299号	1965・4
12	陸奥宗光	『人物・日本の歴史11』読売新聞社	1966・1
13	山県有朋と宇垣一成	『人物・日本の歴史13』読売新聞社	1966・7
14	戦後政治と吉田茂	「朝日ジャーナル」(11月5日号)	1967・11
15	津田道夫著『日本ナショナリズム論』を読む	「統一」299号	1968・11
16	終戦	『日本と世界の歴史22』学研	1971・6
17	ナショナリズム批判の原点	「歴史学研究」377号	1971・10
18	ファシズム前夜の政治論 井上清・渡部徹編『大正期の急進的自由主義』 東洋経済新報社		1972・12
19	北一輝論(1)	「人文学報」36号	1973・3
20	日ソ中立条約と教科書裁判 歴史学研究会編『現代歴史学と教科書裁判』 青木書店		1973・4
21	北一輝論(2)	「人文学報」38号	1974・10
22	北一輝論(3)	「人文学報」39号	1975・3
23	戦争と京都	『京都の歴史8』学芸書林	1975・3
24	第五回帝国議会貴族院・衆議院, 第五六回貴族院解説	『帝国議会誌』1巻 東洋文化社	1975・6
25	民衆動員政策の形成と展開	「季刊・現代史」6号	1975・8
26	大正デモクラシー・戦争と破局	『エリア教科事典1 日本歴史』学研	1975・10
27	第五六回帝国議会衆議院解説	『帝国議会誌』4巻 東洋文化社	1975・10
28	日本ファシズム, 太平洋戦争	『日本資本主義発達史の基礎知識』有斐閣	1975・11
29	第五九回帝国議会貴族院解説	『帝国議会誌』7巻 東洋文化社	1976・1
30	第五九回帝国議会衆議院解説	『帝国議会誌』9巻 東洋文化社	1976・3
31	北一輝論(4)	「人文学報」41号	1976・3
32	第六一, 六二回帝国議会貴族院・衆議院解説	『帝国議会誌』12巻 東洋文化社	1976・6
33	日本ファシズム論	『岩波講座日本歴史(第二次)・近代7』岩波書店	1976・7
34	第六三回帝国議会貴族院・衆議院解説	『帝国議会誌』13巻 東洋文化社	1976・7
35	第六六回帝国議会貴族院・衆議院, 第六七回貴族院解説	『帝国議会誌』21巻 東洋文化社	1977・3
36	北一輝論(5)	「人文学報」43号	1977・3
37	第六七回帝国議会衆議院解説	『帝国議会誌』22巻 東洋文化社	1977・4
38	天皇制と帝国議会	「歴史公論」3巻8号	1977・8
39	第七一回帝国議会貴族院・衆議院解説	『帝国議会誌』30巻 東洋文化社	1977・12
40	第七二回帝国議会貴族院・衆議院解説	『帝国議会誌』31巻 東洋文化社	1978・1
41	第七五回帝国議会貴族院解説	『帝国議会誌』37巻 東洋文化社	1978・7
42	戦争政策の拡大と矛盾	「歴史公論」4巻8号	1978・8
43	第七五回帝国議会衆議院解説	『帝国議会誌』38巻 東洋文化社	1978・8
44	第八〇, 八一回帝国議会貴族院・衆議院解説	『帝国議会誌』43巻 東洋文化社	1979・1
45	「満洲事変」以後の対中国政策	「人文学報」47号	1979・3

古屋哲夫 略歴・著作目録

- 46 第八八、八九回帝国議会貴族院・衆議院解説 『帝国議会誌』48巻 東洋文化社 1979・7
- 47 第九〇回帝国議会貴族院・衆議院解説 『帝国議会誌』49巻 東洋文化社 1979・8
- 48 選挙法問題とファッション化過程 『資料日本現代史4』月報 大月書店 1981・1
- 49 第一次・第二次西園寺内閣, 加藤(友)内閣
林茂・辻清明編『日本内閣史録2』 第一法規出版 1981・8
- 50 第一次近衛内閣 『日本内閣史録4』 第一法規出版 1981・8
- 51 歩兵第九連隊, 県会と国会 『新修大津市史5』 大津市役所 1982・7
- 52 書評・栄沢幸二著『日本のファシズム』 「日本史研究」252号 1983・8
- 53 日中戦争にいたる対中国政策の展開とその構造
古屋哲夫編『日中戦争史研究』 吉川弘文館 1984・12
- 54 近代化過程と天皇制 「法学セミナー増刊・これからの天皇制」 1985・5
- 55 形成期における領事制度と領事報告, 資料編 角山栄編『日本領事報告の研究』 同文館 1986・12
- 56 書評・兪辛焯著『満洲事变期の中日外交史研究』 「東方」73号 東方書店 1987・4
- 57 兵事と行政 『福井県史資料編・近現代三』月報 福井県 1988・3
- 58 満洲事变にいたる侵略勢力の形成過程
井上清・衛藤藩吉編『日中戦争と日中関係』 原書房 1988・9
- 59 近代日本における徴兵制度の形成過程 「人文学報」47号 1990・3
- 60 「文明開化」と廃藩置県 『文明開化の光と影』 福井県立博物館 1990・9
- 61 帝国議会の成立—成立過程と制度の概要—
内田健三・金原左門・古屋哲夫編『日本議会議録1』 第一法規出版 1991・2
- 62 護憲運動とシーメンス事件—第28~31回帝国議会— 『日本議会議録2』 第一法規出版 1991・2
- 63 金解禁・ロンドン条約・満洲事变—第57~61回帝国議会—
- 64 翼賛体制と対米英開戦—第76~80回帝国議会— 『日本議会議録3』 第一法規出版 1991・2
- 65 「満洲国」の創出 山本有造編『「満洲国」の研究』 京都大学人文科学研究所 1993・3
- 66 明治後期の選挙法論議 『茨城県史料・近代政治社会編V』付録 茨城県 1994・3
- 67 アジア主義とその周辺 古屋哲夫編『近代日本のアジア認識』 京都大学人文科学研究所 1994・3